

金沢大学大学院自然科学研究科GSリーディングプログラム
GS国際インタラクティブESDコース
本 科 生 募 集 要 項
(令和4年度自然科学研究科博士後期課程1年生対象)

【コースの目的】

自然科学研究科博士後期課程GS国際インタラクティブESDコースは、国境を越えて連携し、アジア・アフリカ地域の持続可能な社会発展に寄与できる、優秀で視野の広い架け橋人材を育成し、アカデミアや産業界に輩出することを目的とします。

【コースの概要】

本コースは、博士後期課程において所属専攻が定める授業科目の他、本コースが定める授業科目を履修します。

博士後期課程履修者を『本科生』とします。

1. 募集専攻及び定員

専 攻	定 員
数物科学専攻，物質化学専攻，機械科学専攻， 電子情報科学専攻，環境デザイン学専攻，自然システム学専攻	10名

2. 応募要件

下記の全ての条件を満たすものとします。

- ① 令和4年4月1日に自然科学研究科博士後期課程に在籍している者
- ② 平素の研究活動に加え、本コースに参加する強い意志を有し、かつ、本科生配属後、各種海外活動や異分野研究活動に従事可能な者
- ③ 学業成績が優秀で、研究に対する資質と能力があり、広い視野を有する者

3. 応募方法等

(1) 応募書類 (①～⑤は金沢大学大学院自然科学研究科のWebサイトから様式をダウンロードしてください)

① 応募申請書 (様式1) ② 志願理由書 (様式2) ③ 主任指導教員承諾書 (様式3)

④ 研究概要書 (様式4) ⑤ 研究業績調書 (様式5)

⑥ 学業成績証明書 (学類 (学部) の成績及び博士前期課程の成績)

⑦ 英語外部試験 (TOEIC, TOEFL, IELTS) のスコア (スコアが無い場合には、英語能力を証明するものもしくは指導教員による英語能力に関する意見書)

※ 金沢大学大学院自然科学研究科 Web サイト

<https://www.nst.kanazawa-u.ac.jp/admission/gsl.html>

(2) 応募締切 令和4年4月18日 (月) 16時30分必着

(3) 応募先

〒920-1192 石川県金沢市角間町

金沢大学理工系事務部学生課入試係 (自然科学本館G2F)

TEL 076-234-6823, 6824, 6971, 6975

4. 選 抜

選抜は、書類審査で行います。

5. 本科生配属決定

本科生配属の決定について、令和4年5月末頃に結果を応募者全員へ通知します。

※ 選抜の結果、定員に満たない場合があります。

6. 本コース配属者に対する処遇

- ① 本科生配属期間中の海外研修の費用を支援します。
- ② 本科生に配属された私費外国人留学生には、私費外国人留学生奨学生候補者推薦の際に優遇措置があります。（奨学生候補者の応募資格を持つ場合のみ）

（注）本プログラムからの奨学金の支給はありません。

7. 本科生の修了要件

本科生は、下記の授業科目を履修し、所定の要件を充足する必要があります。

16 単位 以上	コースが定める 授業科目から7単 位以上	① 異分野研究 A	1単位（必修）
		② 異分野研究 B	1単位（必修）
		③ 海外研究留学	1単位（選択必修）
		④ 長期インターンシップ	2単位（選択必修）
		⑤ 海外フィールドワーク	2単位（選択必修）
		③～⑤から1単位以上を修得	
		⑥ 国際コミュニケーション基礎演習	2単位（日本人必修）
		⑦ サバイバル日本語演習	1単位（留学生必修）
		⑧ 日本文化・地域文化体験	1単位（留学生選択必修）
		⑨ 企業・大学見学	1単位（留学生選択必修）
		留学生は⑧～⑨から1単位以上を修得	
		⑩ 国際コミュニケーション演習	2単位（選択）
		⑪ 国際プレゼンテーション演習	2単位（必修）
		⑫ 国際プロジェクト演習	2単位（選択）
		⑬ 技術経営論 A・B	各1単位（選択）
		⑭ 技術マネジメント基礎論 A・B	各1単位（選択）
⑮ イノベーション方法論 A・B	各1単位（選択）		
⑯ 数理・データサイエンス論 A・B	各1単位（選択）		
コースが定める修了審査合格			
博士論文の審査及び別に定める最終試験合格			
別に定める英語能力の基準の充足			

（注）異分野研究 A, B は、所属研究室以外の他分野研究室において研究を行うものであり、うち1研究室は新学術創成研究機構の各ユニットに関連する研究室とします。

8. コースに関する問い合わせ先

〒920-1192 石川県金沢市角間町 金沢大学理工系事務部学生課大学院係
TEL 076-234-6817, 6839, 6859